

想

FRONT
Voice

～「血液内科」の紹介～

血液内科主任医長 樋口 雅一

特集～ 新任ドクター紹介 ～

旬の味だより

JR九州病院 広報誌「そう」第29号

～あじの野菜ごろごろタルタルソース～



題名：初夏を告げる
撮影場所：マイガーデン
撮影者コメント：花径を真っ直ぐに伸ばし、行儀よく並んで咲いている。
見る者は、つい背筋を伸ばし爽やかな気持ちになる。

14 新緑

JR九州病院

～ 「血液内科」の紹介～

血液内科主任医長
樋口 雅一

● はじめに

4月から当院に血液内科が新設されました。現在、常勤医は1名で、20年以上の臨床経験があり、血液学会認定血液専門医・指導医・評議員、がん薬物療法専門医・指導医、がん治療認定医・暫定教育医です。外来は火・木・金曜日です(木曜日は、九州大学の非常勤医が担当)します。

● 病棟及び入院患者内 (入院は西3病棟です)

○ 入院の対象疾患

(1) 造血器悪性腫瘍及びその近縁疾患

悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、成人T細胞白血病・リンパ腫、骨髄異形成症候群、慢性骨髄性白血病など。

(2) 非腫瘍性の血液疾患

特発性血小板減少性紫斑病、自己免疫性溶血成貧血、悪性貧血、再生不良性貧血など。

● 診断と病態評価のための可能な検査

骨髄穿刺およびその診断、骨髄生検、リンパ節等の穿刺吸引細胞診、末梢血、骨髄、リンパ節、リンパ節などの細胞について表面マーカー・染色体・遺伝子検査(外注または九州大学病院遺伝子細胞療法部に依頼)。

● 主な治療

1、がん化学療法

悪性リンパ腫: (R-)CHOP療法・各種Salvage療法など

多発性骨髄腫: ベルケイド、レプラミド、サレドなど新規薬剤の併用療法

骨髄異形成症候群: ビダーザ療法など

2、免疫抑制療法(再生不良性貧血に対するATG+CyA療法など)

3、支持療法、緩和ケア

(1) 感染症に対する予防と治療・・・予防的及び治療的抗生剤投与、G-CSF製剤投与

(2) 輸血療法・・・赤血球・血小板・新鮮凍結血漿などの成分輸血

(3) がんに伴う疼痛、その他の症状の緩和

● このような時に、ご相談ご紹介ください

赤血球の異常(貧血、他血症、鉄欠乏性貧血を除く)、白血球の異常(白血球減少・増多症、抹消血の芽球)、血小板の異常(血小板減少・増多症、出血傾向)、特に2系統以上の血球異常、血液凝固障害(凝固検査異常、出血傾向)、血漿蛋白の異常(高・低γ グロブリン血症、M蛋白血症、血沈の異常亢進)、リンパ節腫大(感染症に伴う反応性の有痛性腫大を除く)、巨脾、原因不明のLDH異常高値など。

※クリーンルームが必要な急性白血病については、当院内で強力な化学療法、造血幹細胞移植、放射線照射などの治療は行いませんが、市立医療センターや九州大学病院などと連携して、適切な治療を提供致します。

※緊急に入院加療・転院が必要な場合は、必ず事前に、直接担当医師にご相談下さい。

JR九州病院の血液内科を何卒よろしくお願い申し上げます。

新任ドクター紹介:この春に、6名の先生が入職しました



血液内科 樋口 雅一

この度、血液内科の担当になりました樋口雅一と申します。当院には、今まで血液内科はなかったので、診断、治療が出来るように職員の協力を仰ぎながら速やかに体制を立ちあげて行こうと思っております。また、がん薬物療法専門医・指導医として当院のがん科学療法の標準化・適正化による治療の安全性と成績の向上に微力ながら貢献出来れば幸いです。どうぞ、宜しくお願いいたします。



外科 林 晃史

平成26年4月1日から勤務することになりました、林と申します。外科一般、消化器外科、内視鏡外科を担当いたします。北九州は住みやすく、好きな地域です。地域医療に貢献できるように努力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科 桑野 隆史

平成26年4月より常勤医として入職しました、桑野です。宜しくお願いいたします。患者さんの訴えに傾聴し、丁寧な診療を心がけております、どうぞよろしくお願いいたします。



外科 松田 諒太

本年4月より赴任しました、松田諒太と申します。これまで、大規模の病院にて外科医として研鑽を積んで参りました。昨年は下関市立市民病院に勤務しておりました。皆様方のお役にたてるように精一杯頑張っていきますので、宜しくお願いいたします。



整形外科 大石 秀和

本年4月より赴任しました。九州大学整形外科に所属しております大石です。前年度は、原三信病院に勤務しておりました。まだまだ未熟ですが、皆様のお役に立てるように頑張ります、どうぞ宜しくお願いいたします。



消化器内科 稲益 良紀

本年4月よりJR九州病院に勤務することになりました、稲益と申します。これまで、山口県下関市の関門医療センターにて研修を終えたあと、産業医科大学病院に勤務しておりました。主に消化器疾患を担当させていただきます。門司に来てまだわずかな期間しか経っておりませんが、門司区の皆様のお役に立つことができるように、日々の診療に勤めていきたいと思っております、どうぞよろしくお願いいたします。

旬の味だより

この季節にピッタリのお料理をご紹介します♪

あじの野菜ごろごろタルタルソース



【1人あたりのカロリー】
約267kcal 塩分0.7g

材料(2人分)

・あじ	60g×2切	・玉ねぎ	50g
・塩・コショウ	少々	・きゅうり	40g
・酒	小さじ1	・トマト	20g
・片栗粉	小さじ2	・ゆで卵	1個
・ごま油	小さじ1	・塩・コショウ	少々
・レタス	30g	・マヨネーズ	おおさじ1
・レモン	1/8切		

作り方

- ①食べやすい大きさに切ったあじを塩コショウ・酒をふり5分間おく
- ②この間に、1cm角のコロコロに切った玉ねぎ、きゅうり、トマト、ゆで卵をマヨネーズ・塩・コショウで和えてタルタルソースを作っておく。
- ③フライパンにごま油をひいて、あじをこんがり焼く
- ④あじの上にタルタルソースをかけて、付け合せにレタスとレモンを飾って出来上がり。

旬のあじには、血液サラサラ効果があるといわれている、DHAとEPAが豊富に含まれています。タルタルソースは野菜が多く入っており食べごたえがあり付け合せのレタスもドレッシングなしでいっしょに食べられます、ぜひお試しください。



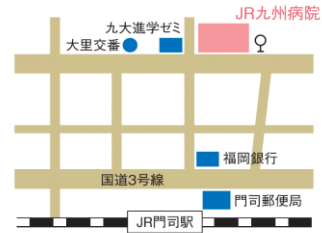
JR九州病院 管理栄養士 渡邊 文音

編集後記

5月末にJRウォーキングがあり、JR九州病院でも健康フェスタを開催しましてたくさんの方々に来ていただきました。みなさん、健康に気をつけられ、楽しくウォーキングに参加されていました。日頃から体に気をつけることは良いことです。病気になって改めて健康の大切さがわかります。これから暑い夏の季節に突入です。夏バテ、食あたり、熱中症・・・などなど身近な体調不良の元がてんこ盛りです。毎日の体調管理に気をつけて元気に過ごしましょう！！

薬剤師 白江 泰代

JR九州病院のご案内



〒800-0031 北九州市門司区高田2丁目1番1

TEL (093) 381-5661

FAX (093) 381-1077

JR門司駅から徒歩10分/西鉄バス高田二丁目下車徒歩1分

JR九州病院 ホームページ

<http://www.jrkyushu-hospital.jp/>

JR九州病院

検索

【当院理念】

私たちJR九州病院は、安全で良質な医療サービスの提供を通じて、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

【当院基本方針】

1. 患者さんの安全と、安心できる医療環境の整備に努め、医学的根拠に基づいた良質な医療の提供を行います。
2. 患者さん、ご家族への説明と同意をもとに、患者さんの意思と権利を尊重した医療を行います。
3. 医療連携を通じ、地域に開かれた中核病院として、医療の充実に努めます。
4. 職員の相互理解とたゆまぬ研鑽を通じて、活気ある職場を目指します。
5. 医療資源の有効活用と健全な病院運営を行います。

想 (そう) 新緑(通巻29号)
平成26年6月発行(季刊)
発行人: 林田 一洋(JR九州病院 院長)

JR九州病院 広報委員会「つばめ」
副院長 亀井 隆史
事務長 前田 秀作
看護部 木村 法子、平原 侑子、今川 由梨
薬剤科 白江 泰代
中央放射線室 石井 佳人
リハビリテーション室 山口 望
中央検査室 有吉 大悟
医療連携室 下田 清隆
総務課 藤本 泰治、吉田 利枝

編集・発行・印刷: JR九州病院
北九州市門司区高田2丁目1番1号
TEL 093-381-5661